



## 平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年7月12日

上場会社名 コーナン商事株式会社

上場取引所 東

コード番号 7516 URL <http://www.hc-kohnan.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 疋田 直太郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役・上席執行役員 (氏名) 宮永 俊一郎 TEL 072 (274) 1621

管理統括本部長(兼) 総合企画本部長

四半期報告書提出予定日 平成28年7月13日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年2月期第1四半期の業績（平成28年3月1日～平成28年5月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	79,476	1.9	5,776	22.1	5,354	29.8	3,475	31.3
28年2月期第1四半期	77,975	0.2	4,729	△11.2	4,124	△15.2	2,646	△9.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第1四半期	100.22	100.19
28年2月期第1四半期	76.31	76.29

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年2月期第1四半期	298,399	95,398	32.0	2,750.77
28年2月期	289,748	92,478	31.9	2,666.57

(参考) 自己資本 29年2月期第1四半期 95,398百万円 28年2月期 92,478百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	19.00	—	19.00	38.00
29年2月期	—	—	—	—	—
29年2月期(予想)	—	19.00	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成29年2月期の業績予想（平成28年3月1日～平成29年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	157,400	1.3	8,800	3.0	7,800	3.2	3,660	8.7	105.53
通期	309,450	2.2	15,300	5.0	13,500	4.6	7,100	17.5	204.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年2月期1Q	34,682,113株	28年2月期	34,682,113株
② 期末自己株式数	29年2月期1Q	1,307株	28年2月期	1,297株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年2月期1Q	34,680,815株	28年2月期1Q	34,681,335株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、その四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、平成28年7月12日（火）及び7月14日（木）に機関投資家向け説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第1四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. 補足情報 .....	8
商品部門別売上高明細表 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、一部に弱さはみられるものの、緩やかな回復基調が続いております。

設備投資は、これまでの企業収益の改善等を背景に、持ち直しの動きがみられます。個人消費は、概ね横ばいとなっておりますが、先行きについては、雇用・所得環境が改善するなかで、持ち直しに向かうことが期待されます。なお、当社店舗がドミナント展開している関西圏の経済については、インバウンド需要により活況を呈する動きはあるものの、依然足踏み状態にあります。

そのような中、当社は、前事業年度にツインターボ大作戦として掲げたテーマである、既存店の活性化と在庫の削減への取組みを推し進め、計画2年目にあたる当期においても、当初の計画どおり堅調に推移しており、財務体質の改善は顕著なものとなっております。

店舗拡充の分野では、ホームセンター1店舗、コーナンプロ2店舗を出店した他、ホームセンター1店舗を閉店したため、当第1四半期会計期間末現在の店舗数は315店舗（ホームセンター264店舗、コーナンプロ51店舗）となりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の業績は、営業収益79,476百万円（前年同四半期比1.9%増）、営業利益5,776百万円（前年同四半期比22.1%増）、経常利益5,354百万円（前年同四半期比29.8%増）、四半期純利益3,475百万円（前年同四半期比31.3%増）となりました。

売上高は76,101百万円と、既存店売上高は前年同四半期比0.1%増となったことに加え、新店3店舗の出店もあり、前年同四半期比2.1%増となりました。商品部門別にみると、ホームインブルーメント部門では、木材・建材及び塗料・作業用品が伸びた一方で、リフォームが低調に推移しました。ハウスキーピング部門では、ダイニング用品が伸びた一方で、家電は低調に推移しました。ペット・レジャー部門では、ペット用品が高い伸びとなりました。

売上総利益は、売上総利益率が36.6%と前年同四半期比0.9%上昇したことにより、前年同四半期比4.7%増の27,863百万円となりました。

営業利益は、店舗数の増加などに伴い、販売費及び一般管理費が前年同四半期比99百万円増加したものの、売上総利益が1,242百万円増加したことにより、前年同四半期比22.1%増の5,776百万円となりました。

経常利益は、営業利益が前年同四半期比1,047百万円増加したことなどにより、前年同四半期比29.8%増の5,354百万円となりました。

四半期純利益は、経常利益が前年同四半期比1,229百万円増加したことなどにより、前年同四半期比31.3%増の3,475百万円となりました。

なお、上記金額には、消費税等は含まれておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (財政状態の変動状況)

当第1四半期会計期間末の総資産は前期末より8,651百万円増加し、298,399百万円となりました。売上債権が1,148百万円、商品及び製品が1,903百万円、リース資産を含む有形固定資産が1,316百万円、関係会社株式及び出資金が1,864百万円それぞれ増加したことなどによります。

当第1四半期会計期間末の純資産は95,398百万円で、自己資本比率は32.0%となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ283百万円増加し、8,783百万円となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益が5,402百万円となった他、仕入債務の増加額6,010百万円などの収入がありましたが、たな卸資産の増加額1,910百万円及び法人税等の支払額2,668百万円などの支出により、5,635百万円の収入（前年同四半期比37.5%減）となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出1,847百万円、無形固定資産の取得による支出504百万円、差入保証金の差入による支出492百万円、関係会社株式の取得及び関係会社出資金の払込による支出が1,864百万円あったことなどにより4,545百万円の支出（前年同四半期比390.7%増）となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、セール・アンド・割賦バックによる収入1,520百万円がありましたが、借入金の純減少額824百万円、配当金の支払額613百万円の支出等により、807百万円の支出（前年同四半期比86.5%減）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見込みとしては、営業収益309,450百万円(前期比2.2%増)、営業利益15,300百万円(前期比5.0%増)、経常利益13,500百万円(前期比4.6%増)、当期純利益7,100百万円(前期比17.5%増)と見込んでおります。上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成28年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,518	8,802
売掛金	3,993	5,142
商品及び製品	65,353	67,257
原材料及び貯蔵品	669	676
繰延税金資産	1,484	1,515
その他	5,286	6,846
貸倒引当金	△262	△268
流動資産合計	85,044	89,972
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	85,806	86,507
土地	28,546	28,546
リース資産（純額）	25,009	25,453
建設仮勘定	1,421	1,425
その他（純額）	8,479	8,648
有形固定資産合計	149,264	150,581
無形固定資産	5,596	6,030
投資その他の資産		
投資有価証券	549	627
差入保証金	44,782	44,897
繰延税金資産	811	795
その他	3,733	5,526
貸倒引当金	△33	△31
投資その他の資産合計	49,842	51,815
固定資産合計	204,703	208,427
資産合計	289,748	298,399
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	22,115	28,125
短期借入金	6,000	—
1年内返済予定の長期借入金	26,624	26,151
リース債務	1,116	1,202
未払法人税等	2,818	2,119
賞与引当金	1,351	1,957
役員賞与引当金	105	—
その他	11,329	11,121
流動負債合計	71,459	70,678

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成28年5月31日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	72,794	78,442
リース債務	25,452	25,867
受入保証金	13,323	13,045
商品自主回収関連損失引当金	2,261	2,171
資産除去債務	5,788	5,828
その他	6,189	6,966
<b>固定負債合計</b>	<b>125,809</b>	<b>132,322</b>
<b>負債合計</b>	<b>197,269</b>	<b>203,000</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	17,658	17,658
資本剰余金	17,921	17,921
利益剰余金	56,874	59,691
自己株式	△1	△1
<b>株主資本合計</b>	<b>92,452</b>	<b>95,269</b>
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	42	117
繰延ヘッジ損益	△16	11
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>26</b>	<b>129</b>
<b>純資産合計</b>	<b>92,478</b>	<b>95,398</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>289,748</b>	<b>298,399</b>

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
売上高	74,503	76,101
売上原価	47,882	48,237
売上総利益	26,621	27,863
営業収入	3,471	3,375
販売費及び一般管理費	25,363	25,462
営業利益	4,729	5,776
営業外収益		
受取利息	31	29
助成金収入	54	—
為替差益	28	176
その他	29	59
営業外収益合計	144	264
営業外費用		
支払利息	627	578
その他	121	108
営業外費用合計	748	686
経常利益	4,124	5,354
特別利益		
受入保証金解約益	—	213
特別利益合計	—	213
特別損失		
減損損失	—	126
店舗閉鎖損失	—	35
その他	4	3
特別損失合計	4	165
税引前四半期純利益	4,120	5,402
法人税、住民税及び事業税	991	1,958
法人税等調整額	482	△31
法人税等合計	1,473	1,926
四半期純利益	2,646	3,475



(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	4,120	5,402
減価償却費	2,120	2,179
のれん償却額	41	41
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	△105
商品自主回収関連損失引当金の増減額 (△は減少)	△279	△89
受入保証金解約益	—	△213
減損損失	—	126
受取利息及び受取配当金	△31	△29
支払利息	627	578
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,438	△1,148
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,043	△1,910
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,485	6,010
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△767	△1,363
その他	802	△649
小計	10,636	8,828
利息及び配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△577	△525
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,044	△2,668
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,015	5,635
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,254	△1,847
無形固定資産の取得による支出	△345	△504
関係会社株式の取得による支出	—	△1,433
関係会社出資金の払込による支出	—	△430
差入保証金の差入による支出	△322	△492
差入保証金の回収による収入	1,903	317
預り保証金の受入による収入	260	86
預り保証金の返還による支出	△163	△165
その他	△3	△75
投資活動によるキャッシュ・フロー	△926	△4,545
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	7,000	—
短期借入金の返済による支出	△19,000	△6,000
長期借入れによる収入	12,500	12,000
長期借入金の返済による支出	△6,821	△6,824
リース債務の返済による支出	△266	△294
セール・アンド・割賦バックによる収入	2,014	1,520
割賦債務の返済による支出	△632	△595
社債の償還による支出	△156	—
配当金の支払額	△601	△613
その他	△0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,963	△807
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,126	283
現金及び現金同等物の期首残高	4,980	8,499
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,106	8,783

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

##### 商品部門別売上高明細表

商品部門別	金額(百万円)	前年同期比(%)
ホームインプローブメント (DIY用品)	31,278	103.3
ハウスキーピング(家庭用品)	29,727	100.4
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	13,767	102.5
その他	1,328	109.9
合計	76,101	102.1

(注) 1. 商品部門別の各構成内容は、次のとおりであります。

- (1) ホームインプローブメント (木材、建材、工具、建築金物、塗料・作業用品、園芸用品、園芸植物、資材、エクステリア、水道、住設機器、リフォーム)
- (2) ハウスキーピング (ダイニング用品、インテリア、電材・照明、日用品、収納用品、薬品、履物・衣料、家庭雑貨品、家電、介護用品、フード、酒類)
- (3) ペット・レジャー (カー用品、ペット用品、文具・事務用品、サイクル・レジャー用品)
- (4) その他 (バラエティグッズ、書籍、自動販売機、灯油)

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。